

## 「熱中症予防情報に関するアンケート」の結果

### 1 目的

令和2年7月から、熱中症予防のための指標である暑さ指数（WBGT）が「危険」を表す31℃となった場合、熱中症予防情報を那須塩原市メール配信システム「みるメール」及び那須塩原市公式 LINE で配信している。配信している熱中症予防情報の活用状況を把握するとともに、今後の配信内容の充実等を図ることを目的として、アンケートを実施した。

### 2 方法

・市公式 LINE 利用者に、LINE のアンケート機能を使用して配信した。

【配信対象者数】 6,867 名

【回答者数】 1,081 名

【回答率】 15.74%

・市ホームページにアンケートページを作成し、熱中症予防情報受信の設定をしているみるメール利用者に、当ページの URL を配信した。

【配信対象者数】 15,191 名

【回答者数】 330 名

【回答率】 2.17%

< 配信対象者及び回答者数の合計 >

【配信対象者数】 22,058 名

【回答者数】 1,411 名

【回答率】 6.40%

### 3 調査期間

令和2年11月25日（水）から12月9日（水）まで（2週間）

### 4 アンケート結果データの保存場所

¥¥file03¥共有¥本庁 FSYF51h 本庁¥1h140 戦略・気候共通¥03\_気候変動影響適応¥201215\_熱中症予防情報に関するアンケート結果

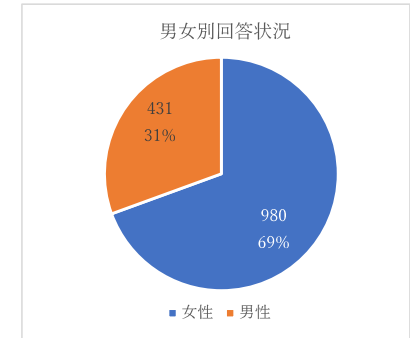
### 4 結果

#### (1) 対象者の属性

##### ① 【質問1】性別を教えてください

「女性」が980件（69%）、

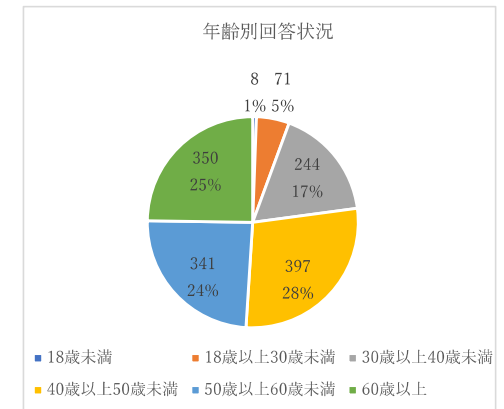
「男性」が431件（31%）でした。



##### ② 【質問2】年齢を教えてください

「40歳以上50歳未満」が397件（28%）で一番多く、40歳以上が77%（1,088件）でした

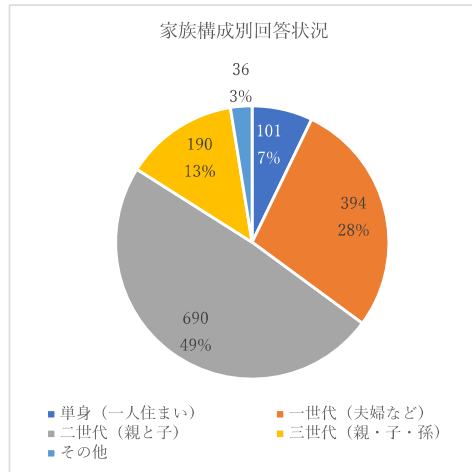
年齢	回答数
18歳未満	8
18歳以上30歳未満	71
30歳以上40歳未満	244
40歳以上50歳未満	397
50歳以上60歳未満	341
60歳以上	350
合計	1,411



③ 【質問3】 家族構成を教えてください

「二世世代（親と子）」が一番多く、49%（690件）でした。

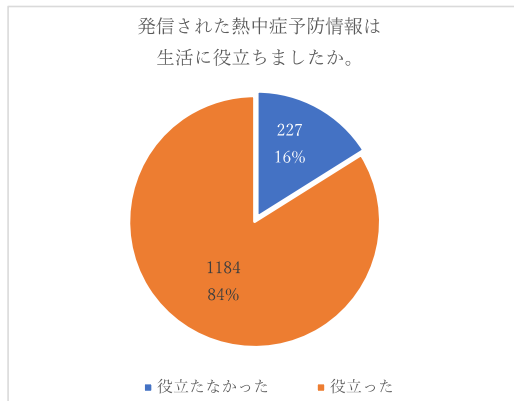
家族構成	回答数
単身（一人住まい）	101
一世代（夫婦など）	394
二世代（親と子）	690
三世代（親・子・孫）	190
その他	36
合計	1,411



(2) 配信情報の活用情報等

① 【質問4】 発信された熱中症予防情報は生活に役立ちましたか。

「役立った」が84%（1,184件）でした。

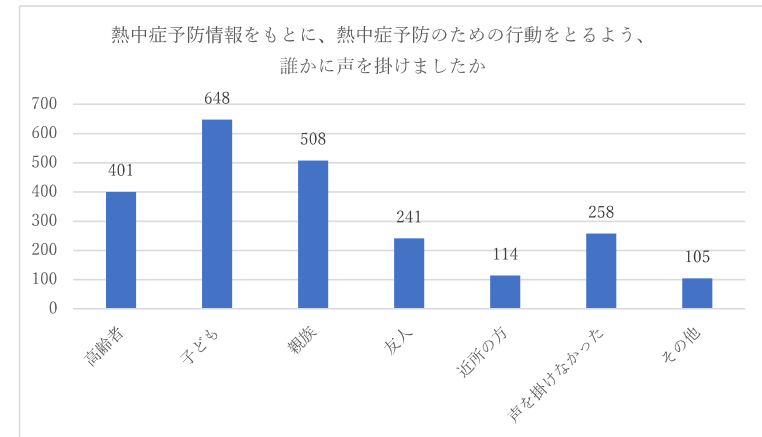


② 【質問5】 熱中症予防情報をもとに、熱中症予防のための行動をとるよう、誰かに声を掛けましたか。（複数選択可）

回答者のうち声を掛けた回答者は74.27%（1,048件）でした。

声を掛けた回答者が選んだ選択肢（複数回答あり）は、「子ども」が648件で最も多く、次いで「親族」が508件、「高齢者」が401件でした。

カテゴリ	選択肢	回答数	回答者数	割合
声を掛けた	高齢者	401	1,048	74.27%
	子ども	648		
	親族	508		
	友人	241		
	近所の方	114		
声を掛けたなかった	声を掛けたなかった	258	258	18.29%
その他	その他	105	105	7.44%
合計		2,275	1,411	100.00%



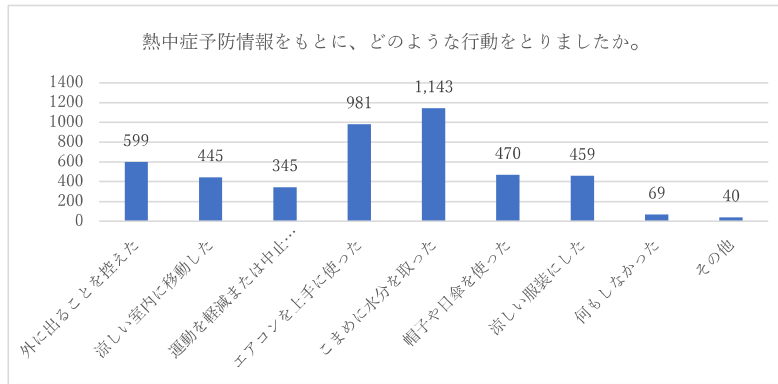
選択肢	回答数	割合
高齢者	401	38.26%
子ども	648	61.83%
親族	508	48.47%
友人	241	23.00%
近所の方	114	10.88%
声を掛けた回答者数	1,048	

③ 【質問6】熱中症予防情報をもとに、どのような行動をとりましたか。

回答者のうち熱中症予防情報をもとに行動した回答者は92.28%（1,302件）でした。

行動した回答者が選んだ選択肢（複数回答あり）は、「こまめに水分を取った」が1,143件で最も多く、次いで「エアコンを上手に使った」が981件の結果となった。

カテゴリ	選択肢	回答数	回答者数	割合
行動した	外に出ることを控えた	599	1,302	92.28%
	涼しい室内に移動した	445		
	運動を軽減または中止した	345		
	エアコンを上手に使った	981		
	こまめに水分を取った	1,143		
	帽子や日傘を使った	470		
	涼しい服装にした	459		
何もなかった	何もなかった	69	69	4.89%
その他	その他	40	40	2.83%
合計		4,551	1,411	100.00%



選択肢	回答数	割合
外に出ることを控えた	599	46.01%
涼しい室内に移動した	445	34.18%
運動を軽減または中止した	345	26.50%
エアコンを上手に使った	981	75.35%
こまめに水分を取った	1,143	87.79%
帽子や日傘を使った	470	36.10%
涼しい服装にした	459	35.25%
行動した回答者数	1,302	

④ 【質問7】質問6でそのたと回答した方は、行動した内容を教えてください。

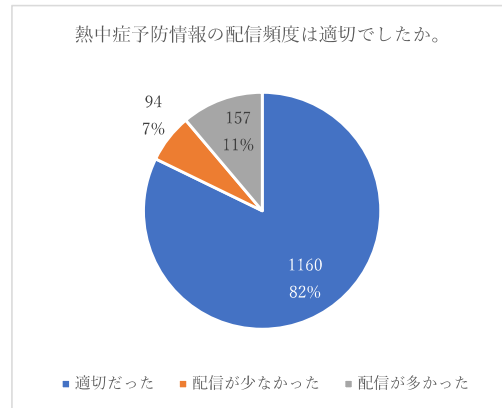
カテゴリ毎に分けた回答数及び回答内容（抜粋）は、次のとおりです。

カテゴリ	回答数	回答内容（抜粋）
子どもの送迎	4	・子どもを学校まで迎えに行き、下校中の熱中症を予防した。
行動時間の変更	4	・早朝の涼しい時間に運動するよう、行動時間帯を変えた。 ・農作業の休憩時間を長く、作業を短くするよう心がけた。又スタート時間を早め、午後から休む様にした。 ・散歩、運動は夕方に行っていた。
行動内容の変更	6	・涼しい場所(主に大沼)に、日中は行っていた。 ・暑すぎて外出出来ない ・小まめに休憩を取った
冷却タオル、補給剤などの使用	13	・こまめに、熱中症の補給剤を補給していました。 ・首に巻く冷却タオルと保冷剤と扇子を持ち歩いた。 ・息苦しくないマスクを自分で作り、着用。首周りにクールタオルを巻いた。
職場等での周知	9	・職場の中で声をかけた ・会社で注意喚起を行いました
その他	16	・体力をつけた ・学校などに熱中症注意勧告を出していただき助かった、外の部活なので、コーチ判断だったが、今年はきちんと対処でき、熱中症になる子がすくなかった。 ・外で飼っているペットの措置
合計	52 ※	

※【質問6】で「その他」を選択していない回答者が【質問7】に回答したため、【質問6】「その他」の回答数「40」を超えている。

⑤ 【質問8】熱中症予防情報の配信頻度は適切でしたか。  
「適切だった」が82%（1,160件）でした。

配信頻度	回答数
適切だった	1,160
配信が少なかった	94
配信が多かった	157
合計	1,411



⑥ 【質問9】熱中症関連情報の発信の充実に向けて、発信してほしい情報、発信方法等、ご意見があれば教えてください。  
カテゴリ毎に分けた回答数及び回答内容（抜粋）は、次のとおりです。

回答内容	回答数	回答内容（抜粋）
発信内容	28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間ごとに温度がどの程度上がるのかの発信があっても良いと思う。</li> <li>・ワンパターンだとまたかよと思うだけなので、付加情報も是非お願いします。</li> <li>・気温、湿度、時間帯等タイムラインで分かると思います。</li> <li>・28度から注意報を出す方が良い</li> <li>・市内での熱中症と思われる人数や年齢を夕方知らせて頂ければ夕食の話題のひとつになるので助かります。</li> <li>・解放している施設のリスト</li> <li>・危険値に達した場合、実際には何度まで上がっていたのかが、知れたら、さらに気をつけられると思います。</li> <li>・その日、その時間の適温、適湿？みたいなものが分かると思う。</li> <li>・地球環境や温暖化の影響を見やすく配信してほしいです</li> <li>・暑さ指数(WBGT)の周知が足りないように感じました。指数と実際の気温とを混同してしまう人もいます。</li> </ul>
予防・対応情報の発信	43	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意予報だけでなく、かかった時の対応策やこうなったら危険、とか、ちょっとした情報も付けて貰えると助かる気がします。</li> <li>・エアコンの効果的なつけ方など。</li> <li>・こんな症状がでたら病院受診するや救急車を呼ぶや、応急処置など簡単なアドバイスも参考に発信してほしい</li> <li>・未然対策、段階別症状、自己対処法、他人への手当の方法（幼児、老人別）などを、豆知識的に時々配信したら、市民の意識、知識向上に繋がると思います。</li> <li>・効果的な食事のレシピや飲み物など</li> <li>・いろいろな場面での注意情報を発信してもらえたらいいと思います。</li> <li>・水分の具体的なとり方</li> <li>・スポーツドリンクの作り方とか</li> <li>・マスクを外す事が出来ない状況の中で出来る対策。</li> <li>・熱中症の注意と同時に、時々、対処法や休日当番医などの情報が一括で見られると安心できるような気がします。</li> </ul>

発信方法	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールの文章が細かいと読むことが面倒な時もあったため、イラスト表示で見易くする等の工夫をしてもらいたい。</li> <li>・LINEで発信するのであれば、内容のカテゴリ事にアカウントを分けていただきたい。</li> <li>・予報は不要(他の天気予報で情報は得られる)。達したときのみの発信が良い。</li> <li>・発信時の着信音があれば良い</li> <li>・熱中症アラートはテレビで見ていてわかり切っていることだったので、いらなかなと思いました。38度以上になったら危険メールを送るとかの方がいいのかなと...</li> <li>・31℃は危険に当たらない気がします。大袈裟だったような。注意、危険、など三段階ぐらいにしてほしい。</li> <li>・前日に予報も発信してほしい。</li> </ul>
地区ごとの情報発信	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内も広いので、何分割かの地区に分けた、きめ細やかな情報がほしい</li> <li>・那須塩原市とはいえ広いので黒磯エリア、塩原エリア、西那須エリア、板室エリアなど分けて気温の配信をしたりしてほしい</li> </ul>
発信時期	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症情報が出されてからLINEが入るまでの時間差があったので改善を望みます</li> <li>・1番気温が高くなる時間に注意喚起してほしい</li> <li>・熱中症対策で、予報を出すときにはなるべく早い段階での予報が欲しかった。</li> </ul>
周知の工夫	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬も脱水とかあるので、注意喚起必要だと思います</li> <li>・情報を得ることが難しい年齢の方に向けて防災無線や広報車で注意喚起を促して行くことより効果的だと思います。</li> <li>・LINEで視覚的に色分けしたりしてお知らせしてもらえると、より活用しやすくなると思います</li> <li>・学校、企業、色々な面でもっと熱中症が怖いって事を伝えて欲しい</li> </ul>
子ども関連	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちの行っていい運動時間があると明記されると参考になる</li> <li>・「危険」が出ていても子どもたちが徒歩で下校しており、危険を感じた。</li> <li>・小さな子供やペットについては背の高さなどでさらに厳しい状況と聞きます。それを指数で示していただくと助かります。</li> <li>・引き続きやって欲しい。学校の部活動などは小学校によってバラつきがあり、かなり熱くてやっている小学校があった。保護者からは言いにくいので市からもきちんと出して欲しい。</li> <li>・屋外スポーツと屋内スポーツにわけた情報が欲しい。学校により部活に偏りがあったため。</li> <li>・熱中症情報が出て運動をやめずに行っているスポーツ少年団が見受けられた。情報が出たら直ぐにやめるように市からの注意が必要だと思う。</li> </ul>

その他	45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの情報で大丈夫です。これからもお願いします。</li> <li>・個人的には熱中症情報よりも高齢者、妊婦、授乳中の人には塩飴とかポカリなど配ってほしかったと思いました。</li> <li>・今後 コロナ・インフルエンザ・予防情報が必要です。寒いときの換気・過失等必要情報は？</li> <li>・みんながエアコンを躊躇なく使えるように電気代を安くして頂きたいです。高齢者は未だにエアコンは贅沢品だと言って汗だらだらで我慢しています。昔とは違うんだと周知徹底したほうが良いと思います。</li> <li>・農家なので大変役にたちました。草刈りの時期、畑の作物の草取りなどの作業の時、アラームが来たからもう少し長く休憩しよう。と言いやすかった。</li> </ul>
合計	182	